

「アジアの水・食・健康リスク講座 第2回海外セミナー」 参加者募集について

講座概要

昨年度、農学部設置された「アジアの水・食・健康リスク講座」は、アジアの持続可能な産業社会の発展の基礎となる「水」と「食料」の安全を揺るがす諸問題を理解し、それらの問題によって生じる健康リスクを正しく評価できる人材の育成を目的としています。本講座では毎年、農学部・農学研究科の学生を東南アジアの相手大学に派遣し、現地の大学生と共に1週間のセミナーを実施しており、本年度も以下の通り参加者を募集します。

研修概要

- ・期間：9月16日（日）～ 9月22日（土）（移動日も含む）
- ・研修先：カセサート大学工学部 環境工学科（タイ バンコク首都）
- ・研修内容：カセサート大学の学生と一緒に、水環境汚染やその対策に関する講義や見学を行います。実際に農地汚染の調査に赴き、水・土・作物のサンプリングや農家へのインタビューをしてもらいます。その成果をもとにした発表やディスカッションも行います。また、現地の文化や生活を体験する機会も設けます。
- ・費用：講座の受講料、ならびに旅費、宿泊費等、一切不要です。
※参加決定後のキャンセルは認められません。航空券のキャンセル等、全てのキャンセルに関わる費用は、自己負担とさせていただきます。
- ・募集対象：農学部全コースの学生（大学院生も歓迎）
以下のような学生が望ましいです（義務ではありません）。
 - 「水環境」「途上国」「衛生問題」「農地汚染」「食品科学」「健康リスク」「温暖化」などについて関心があり、アジアの現状を見てみたい人。
 - 海外の大学生や教員との交流で、自分の英語を試してみたい人、向上させたい人。
 - （学部生の場合）大学院進学に少しでも興味のある人。特に、大学院（修士または博士）で上記講座の学生として勉強する意志のある人を優先する。
- ・募集人数：15名
- ・申込み方法・締め切り：「アジアの水・食・健康リスク講座 第2回海外セミナー申込書」をご記入の上、7月6日（金）13時までに学務担当に提出してください。

選考方法

- ・学部時の専門は問いません。
- ・応募人数が募集人数を超える場合、修士または博士課程への進学意欲、英語能力、成績等を考慮し選考します。

担当者メールの問合せ・受講先：

- ・渡部 徹 教授 (to-ru@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp) ,
- ・ファムビエットズン 助教 (dphamviet@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp)

アジアの水・食・健康リスク講座 第2回海外セミナー申込書

申込日 月 日

- ① 学生番号/Student number :
- ② 氏名/Full name : 姓/Surname 名/Given name
- ③ 性別/Gender :
- ④ 所属コース/Course :
- ⑤ 学年/Academic year :
- ⑥ 住所/Address :
- ⑦ メールアドレス（連絡可能な）/Email address :
- ⑧ 電話番号（連絡可能な）/Phone number:
- ⑨ パスポート氏名（ローマ字表記）/Full name as it appears in your Passport
※必ずパスポートと同じ表記を記入下さい。航空券の手配で重要です。
- ⑩ パスポート番号/Passport number : パスポートの有無/Date of expire :
- ⑪ 海外渡航歴/Tell us if you have been travelling abroad :
(例えば, ○○国, ワーキングホリデイで平成▽▽年◇◇月から◆カ月間, 平成▽▽年◇◇月□□プログラムに参加等)
- ⑫ TOEIC または TOEFL スコア（任意）/Score of TOEIC or TOEFL (if any) :
- ⑬ （学部学生の方へ）大学院でアジアの水・食・健康リスク講座で勉強する意志はありますか？（有・無）
(For undergraduate students) Are you willing to join our course at the Graduate School about Water, Food and Health Risk in Asia? (Yes / No)

本講座参加者としての採否結果は、後日に上記⑦のメールアドレスに連絡致します。